

学校名 桶川市立桶川西中学校

所在地 桶川市川田谷3680-1

電話 048-787-1342

1 本校の概要

「志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒」を学校教育目標としている。日々の教育活動を通して、確かな学力を身に付け、豊かな心と健やかな身体を持つ生徒の育成に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書習慣の確立
- ・自主的に読書に親しむ態度の育成
- ・学校図書館等の環境整備
- ・図書委員会活動の取組

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では、毎日8:25から10分間、朝読書の時間を設定し、全校で一斉に読書を行っている。また、週に一度、図書委員がチェックを行い、読書をしていない生徒に声掛けを行うことにしている。本は、生徒が各自で用意している。学校図書館の本を借りて読む生徒もいる。

イ 図書の配架の工夫

1学期は、教職員の意見を中心に図書購入を行った。2学期は、図書委員が中心となり、全校生徒にアンケートを実施し、生徒の希望も取り入れ図書購入を行った。新刊図書は、新刊コーナーの設置や、図書便りを発行し、周知に努めている。

学校図書館内には、図書委員や授業で生徒が作成した本紹介を掲示している。お互いの推薦図書の方が、関心を引いている。



ウ 図書委員会活動

図書委員会では、毎日の貸出・返却作業、学校図書館の環境整備に加えて、いくつかの取組を行っている。

- ・図書委員による本の紹介カードの設置。
- ・しおりのデザインを生徒から募集し、投票する「しおりコンテスト」の開催。
- ・その時期に合った図書を紹介する「シーズンプロジェクト」の実施。
- ・図書委員会主催の生徒朝会を行い、読書の大切さやおすすめの図書を紹介。
- ・図書返却ボックス「ブックポスト」を設置し、貸出図書の回収を行っている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 全校で積極的に朝読書に取り組んでいる。
- イ 図書委員会の活動が活発になり、生徒の図書への関心を高めることができた。図書委員の生徒もやりがいを持って仕事に取り組んでいる。
- ウ 返却ポスト設置により、返却期限を過ぎた未返却図書が減少した。

(2) 課題

- ア 恒常的な利用者をさらに増やすこと。
- イ 調べ学習など、授業で活用できる図書館への改善と工夫。
- ウ 図書委員会の活動の周知。

(3) おわりに

図書委員会の生徒の活動が増え、やりがいを感じている様子が見られた。また、学校図書に対する関心を高めることができた。今後も、生徒の活動を通して、読書活動を活発にしていきたいと考えている。